

# 復旧組成図

## 2 歩道

R4.5.16

舗装構成		本復旧図 (単位mm)				仮復旧図 (単位mm) 【路床部を掘削する場合のみ】			
一般部	歩道	(転圧) 3cm/層 10cm/層 +不陸整正	細粒度As 再生切込砕石	30 100	130	(転圧) 3cm/層 10cm/層 20cm/層	As 再生切込砕石 [路床]	30 100	130
	透水性舗装	(転圧) 4cm/層 10cm/層 10cm/層 +不陸整正	透水性As 再生切込砕石 再生砂	40 100 100	240	(転圧) 4cm/層 10cm/層 10cm/層 20cm/層	As 再生切込砕石 再生砂 [路床]	40 100 100	240
	コンクリート(カラー)平板舗装	(縮固め) 10cm/層 (転圧) +不陸整正	カラー平板 空練モルタル 再生切込砕石	60 30 100	190	(転圧) 3cm/層 10cm/層 20cm/層	As 再生切込砕石 [路床]	30 160	190
	インターロッキングブロック舗装	(縮固め) 10cm/層 (転圧) +不陸整正	ブロック 空練モルタル 再生切込砕石	60 30 100	190	(転圧) 3cm/層 10cm/層 20cm/層	As 再生切込砕石 [路床]	30 160	190
出入口	乗用車、小型貨物自動車等	(転圧) 5cm/層 10cm/層 +不陸整正	密粒度As 再生切込砕石	50 250	300	(転圧) 3cm/層 10cm/層 20cm/層	As 再生切込砕石 [路床]	30 270	300
	普通貨物、大型貨物自動車等	(転圧) 5cm/層 5cm/層 10cm/層 +不陸整正	密粒度As 粗粒度As 再生切込砕石	50 50 250	350	(転圧) 3cm/層 10cm/層 20cm/層	As 再生切込砕石 [路床]	30 320	350
	大型貨物自動車	(転圧) 5cm/層 5cm/層 10cm/層 +不陸整正	密粒度As 粗粒度As 再生切込砕石	50 100 300	450	(転圧) 3cm/層 10cm/層 20cm/層	As 再生切込砕石 [路床]	30 420	450
	乗用車、小型貨物自動車等	(縮固め) 10cm/層 (転圧) 10cm/層 +不陸整正	カラー平板 空練モルタル 粒調砕石 再生切込砕石	60 30 100 150	340	(転圧) 3cm/層 10cm/層 20cm/層	As 粒調砕石 再生切込砕石 [路床]	30 160 150	340
乗り入れ部	乗用車、小型貨物自動車等	(縮固め) 10cm/層 (転圧) 10cm/層 +不陸整正	カラー平板 空練モルタル 粒調砕石 再生切込砕石	60 30 300 300	690	(転圧) 3cm/層 10cm/層 20cm/層	As 粒調砕石 再生切込砕石 [路床]	30 360 300	690
	乗用車、小型貨物自動車等	(縮固め) 10cm/層 (転圧) 10cm/層 +不陸整正	ブロック 空練モルタル 粒調砕石 再生切込砕石	80 30 100 150	360	(転圧) 3cm/層 10cm/層 20cm/層	As 粒調砕石 再生切込砕石 [路床]	30 180 150	360
	普通貨物、大型貨物自動車等	(縮固め) 10cm/層 (転圧) 10cm/層 +不陸整正	ブロック 空練モルタル 粒調砕石 再生切込砕石	80 30 300 300	710	(転圧) 3cm/層 10cm/層 20cm/層	As 粒調砕石 再生切込砕石 [路床]	30 380 300	710

### 注1 路盤材

下層路盤材には、原則として再生切込砕石 (RC-40)、上層路盤材には、再生粒度調整砕石 (RM-40) を使用する。

※地域によって再生調粒砕石 (RM-40) の供給が困難な場合は、粒調砕石 (M-40,-30) を使用することができる。

### 2 一層ごとの仕上がり厚

(1) 路床 20cm/層以下とする。(使用材料は砂、埋め戻し用砂質土、改良土とする)

(2) 路盤 機械施工の場合は、下層路盤20cm/層以下、上層路盤15cm/層以下とする。

※ランマー施工の場合は、10cm/層以下とする。(上表はランマー施工の場合を記載)

(3) 表層・基層 7cm/層以下とする。

### 3 プライムコート及びタックコートの使用材料及び施工方法

上層路盤とAS間にはプライムコートを施工する。使用材料はアスファルト乳剤 (PK-3) とし、均一に散布する。

AS間にはタックコートを施工する。使用材料はアスファルト乳剤 (PK-4) を用い、均一に散布する。

※透水性舗装の場合は施工しない。